

日本数学コンクール
フォローアップセミナー

数理ウェーブ

日時:平成29年1月28日(土) 13:30開場

場所:名古屋大学 多元数理科学棟 509号室

【講演1】14:00～15:00

鈴木雄太 (名古屋大学大学院多元数理科学研究科 博士後期課程1年)

「グラフラムゼー理論 ～あなたとあの人を結ぶ糸は赤い糸？青い糸？～」

概要:「わたしたち2人が出会ったのは運命だったのね♪」

—そんなフレーズをよく聞くかどうかはわかりませんが、ラムゼー理論というのは極端に言うと「運命についての数学」です。「赤い糸で結ばれた2人」とかいうフレーズならよく聞くような気がするので、世の中の人々が必ず赤い糸か青い糸で結ばれているとしましょう。すると、6人の人が集まれば必ず赤い三角関係か青い三角関係が生じる という定理があります。そこでこのなんだか昼ドラ的な定理から始めて、初等的で誰でも触れるけれど未だ発展途上の数学 というものがあるのだということを紹介できたらと思います。

【講演2】15:10～16:10

大沢健夫 (名古屋大学大学院多元数理科学研究科 教授)

「様々な対称性」

概要:数学では多くの場面で対称性に出会えます。視覚的に 把握しやすい図形や数式の対称性から、順序関係のなかに潜む数の世界の対称性まで様々です。一見何の関係もないと思われる図形と式が共通の対称性を持つことから歴史的な難問が解決されたこともあります。「スモール イズ ビューティフル」といういわゆる変分原理で、対称性の高い図形(あるいは空間)が見つかることもあります。このような事情を二三の例で説明してみたいと思います。

参加無料・事前登録不要

—お問い合わせ—

名古屋大学

研究協力部社会連携課

TEL 052-747-6484

